

令和7年度実施事業（アクションプランについて） 意見取りまとめ

シート番号	【総評、課題分析及び次年度以降の改善・見直し】に対する委員からの意見	市の考え
全般に対する意見	<p>拝見すると、事業進捗しているものもあれば、一方、目標に届かなかったものが見受けられます。その原因を分析するとともに、その施策を行っている意義を常に頭に入れ、一過性のイベント成否で一喜一憂するのではなく、仕組化させることを目指して頂きたいと思います。</p> <p>次年度は、可能であれば予算を併記して、具体的なアクションの費用対効果を考え、PDCAの繰り返しで何を達成させるのか、手段が目標になっていないか、再度検証する必要があると思います。</p>	<p>今年度の実績をもとに次年度の目標について、委員会のご意見を頂戴しながら設定します。設定した目標を達成するため、あらゆる手段を検討していきます。</p> <p>プロモーションについて、一部手段が目的となってしまっています。本来の目的を再度確認し、次年度以降改善していきます。</p> <p>(シート④参照)</p>
1	<p>総評: 各種SNSのフォロワー増により情報拡散の土台は整いつつあり、概ね達成と評価します。</p> <p>課題・改善: 一方で「岸ぶら」の閲覧率が目標の12%に対し7%に留まっている点は課題です。今後は平均滞在時間を延ばす工夫や、ユーザーが求めるグルメ情報等への誘導を強化し、実効性を高める方が良いと思います。</p>	<p>いただいた意見を基に、必要な情報を発信できるよう努めていきます。</p> <p>(シート①参照)</p>
4	<p>泉州全体の観光振興の中で岸和田の活動量が際立つが更なる成果を出すため、岸和田市が周辺市町に泉州地域全体の観光振興を呼び掛け、連携取り組みを促進することも考えられる。その際、ターゲットの絞り込みやKIX泉州ツーリズムビューローとの協同、今年11月に開催される「全国豊かな海づくり大会」の機会を捉えて実施することも考えられる。</p>	<p>いただいた意見を基に(一社)KIX泉州ツーリズムビューローを主軸として、泉州の自治体と連携を図りながらプロモーション等に取り組んでいきます。</p>
7	<p>総評: 桃のツアーや牡蠣フェス等、季節に応じたコンテンツ展開で高い満足度を得ており、概ね達成と評価します。</p> <p>課題・改善: アンケートから「食べる・買う」へのニーズが非常に強いことが判明しています。特定時期だけでなく、年間を通じて特産品を楽しめる受入体制の強化と、民間事業者とのさらなる連携を期待します。</p>	<p>いただいた意見を基に関係機関と連携を図りながら取り組んでいきたい。</p>